

2025年度 社会福祉法人博愛会 事業計画

法人方針	1 地域と利用者と職員の「笑顔」づくり	➡地域、利用者、職員が立場や年齢を越えた交流の場を設け、たくさんの「笑顔」をつくります
	2 博愛会の職員としての「誇り」づくり	➡社会福祉法人としての役割を再認識し、適切で質の高い専門サービス提供し続けることで、職員の「誇り」をつくります
	3 法人内全12事業所の適正運営	➡新規事業所「グループホームときぞう」を含む全12事業所が密に連携しながら、より良い共生社会の実現に努めます

担当部	担当課		法人方針	取組内容	重要経営指標	目標/実績	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期合計
高齢福祉部	特養		1-1	入居者満足度の向上を目的とし、地域ボランティアや外出支援も含めたイベントを企画開催する。	毎月特養全体でのイベント実施(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			1-2	特養での生活等を広く周知し興味を持って頂く事を目的とし、イベント等の様子を外部発信する。	各ユニットでブログ更新(4回／月 以上)	目標 実績	12.0	12.0	12.0	12.0	48.0 0.0
						差異	-12.0	-12.0	-12.0	-12.0	-48.0
			2	問題提起から改善行動までチームで取り組める組織をつくる事を目的とし、職員アンケートの実施等、現場課題を広く吸い上げ課題解決に向けた取り組みを実施する。	各課毎で主任・リーダー主体でチームミーティング開催(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
					現場課題改善のため、次課長会議開催(2回／月)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
			3	入居者がその人らしい生活を継続できる事を目的とし、適切な健康維持・管理をする。	特養全体(SS含む)稼働率98%以上	目標 実績	98.0	98.0	98.0	98.0	392.0 0.0
						差異	-98.0	-98.0	-98.0	-98.0	-392.0
						目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
	福祉専門課	看護 栄養士 機能訓練 歯科衛生士 指導士	1	入居者満足度の向上を目的とし、地域ボランティアや外出支援も含めたイベントを企画開催する。	毎月特養全体でのイベント実施(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			2	安定的なサービス提供を目的とし、ユニット課題に対し、専門的な評価・助言をする。	主任・リーダー主体でチームミーティング実施(1回／月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			3	入居者がその人らしい生活を継続できる事を目的とし、適切な健康維持・管理をする。	特養全体(SS含む)稼働率98%以上	目標 実績	98.0	98.0	98.0	98.0	392.0 0.0
						差異	-98.0	-98.0	-98.0	-98.0	-392.0
		生活相談員 施設ケアマネ	1	ニーズの再調査とサービス満足度向上を目的としたアンケートを実施する。	四半期毎に1ユニットずつ満足度アンケート実施(4回／年)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			2	入居者の個別ケアプランの運用状況を適切に管理する事を目的とした、ミーティングを実施する。	生活相談員・施設ケアマネミーティング実施(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			3	特養入居者の確保や、ショートステイの円滑なサービス受入れを目的とし、関係事業所との効果的な関係構築を図る。	事業所訪問(10回／月 以上)	目標 実績	30.0	30.0	30.0	30.0	120.0 0.0
						差異	-30.0	-30.0	-30.0	-30.0	-120.0
地域福祉部	通所介護課	デイサービスセンター 博愛苑	1	利用者満足度の向上を目的とし、イベント開催(地域ボランティアを含む)や基本サービス(やりがい作り・レクリエーション等)を充実させる。	追加利用の獲得(8名／月)	目標 実績	24.0	24.0	24.0	24.0	96.0 0.0
						差異	-24.0	-24.0	-24.0	-24.0	-96.0
					適切なサービス量の確保(四半期平均稼働率76%以上)	目標 実績	76.0	76.0	76.0	76.0	76.0 0.0
						差異	-76.0	-76.0	-76.0	-76.0	-304.0
			2	問題提起から改善行動までチームで取り組める組織をつくる事を目的とし、現場課題を広く吸い上げ課題解決に向けた取り組みを実施する。	運営主軸メンバー(主任・現場責任者・相談員)で運営会議実施(2回／月)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
					各職種別(介護職員・看護職員・生活相談員・機能訓練指導員)チームミーティング実施※会議録必須(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			3	定期的な外部発信と居宅介護支援事業所等との関係づくりを目的とし、イベントの様子等を外部発信する。	利用者数の確保(純増3名／3ヶ月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
					ブログ更新(1回／月 以上)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
		憩い処 よらいや	1	利用者満足度の向上を目的とし、イベント開催(地域ボランティアを含む)や基本サービス(やりがい作り・レクリエーション等)を充実させる。	四半期計画(提供票)実施率90%以上	目標 実績	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0 0.0
						差異	-90.0	-90.0	-90.0	-90.0	-360.0
			2	問題提起から改善行動までチームで取り組める組織をつくる事を目的とし、現場課題を広く吸い上げ課題解決に向けた取り組みを実施する。	職員ミーティング実施(2回／月)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
			3	地域から認知され必要とされる事業所づくりを目指し、広報活動やSNSの活用して様々な活動をPRする。	主要3包括(箕紋屋・尚徳・淀江)へ活動報告を含む広報活動(3ヶ所／月)	目標 実績	9.0	9.0	9.0	9.0	36.0 0.0
						差異	-9.0	-9.0	-9.0	-9.0	-36.0
					ブログ更新(1回／月 以上)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
					計画に沿った利用者獲得(延べ利用者数平均150名／月)	目標 実績	236.0	392.0	492.0	524.0	1644.0 0.0
						差異	-236.0	-392.0	-492.0	-524.0	-1644.0
	運動処 よらいや	1	地域の方に楽しんで利用して頂ける事業所づくりを目的とし、事業所の事を広く知って頂く為のイベント開催する。		よらいや主催のイベント開催(1回／3ヶ月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			2	問題提起から改善行動までチームで取り組める組織をつくる事を目的とし、現場課題を広く吸い上げ課題解決に向けた取り組みを実施する。	職員ミーティング実施(2回／月)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
			3	地域から認知され必要とされる事業所づくりを目指し、広報活動やSNSの活用して様々な活動をPRする。	登録利用者数確保(平均95名／月) ※フレイル予防事業利用者数年間45名を含む	目標 実績	96.0	97.0	95.0	92.0	380.0 0.0
						差異	-96.0	-97.0	-95.0	-92.0	-380.0
		地域包括課 (箕紋屋地域包括支援センター)	1	地域との連携力をより強固にするため、関係機関・団体等の会議や活動に参加・交流する。	民生委員・在宅福祉委員会議、運営推進会議、なんでも相談会、サロン活動支援、公民館祭・打ち合わせ等への参加・交流(5回／月)	目標 実績	15.0	15.0	15.0	15.0	60.0 0.0
						差異	-15.0	-15.0	-15.0	-15.0	-60.0
			2	地域課題を効果的に解決するため、地域ケア推進会議、自立支援型地域ケア会議を計画的に開催する。	地域ケア推進会議(2回／年) 自立支援型地域ケア会議(2回／年)	目標 実績	0.0	2.0	2.0	0.0	4.0 0.0
						差異	0.0	-2.0	-2.0	0.0	-4.0
			3	地域や関係事業所と密に連携することで、相談・支援の必要としている利用者の確保に努める。	ケアプラン作成件数の確保(委託含む)(180件／月 以上)	目標 実績	540.0	540.0	540.0	540.0	2160.0 0.0
						差異	-540.0	-540.0	-540.0	-540.0	-2160.0

2025年度 社会福祉法人博愛会 事業計画

法人方針	1 地域と利用者と職員の「笑顔」づくり	➡地域、利用者、職員が立場や年齢を越えた交流の場を設け、たくさんの「笑顔」をつくります
	2 博愛会の職員としての「誇り」づくり	➡社会福祉法人としての役割を再認識し、適切で質の高い専門サービス提供し続けることで、職員の「誇り」をつくります
	3 法人内全12事業所の適正運営	➡新規事業所「グループホームときぞう」を含む全12事業所が密に連携しながら、より良い共生社会の実現に努めます

担当部	担当課		法人方針	取組内容	重要経営指標	目標/実績	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期合計
	居宅支援課 (居宅介護支援事業所博愛苑)		1	様々なサービス事業所の特性を理解・把握することで、利用者に見合ったケアプラン作成をする。	サービス事業所訪問(2事業所／月 以上)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
			2	ケアマネジャーとしてスキルアップ、及び関係機関や他職種とのネットワーク構築のため、各種研修会に参加する。	研修会参加(1回／月 以上)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			3	関係事業所との密な連携で信頼関係をより深めることで、安定的な新規利用者を確保する。	利用者数の確保(175名／月 以上)	目標 実績	525.0	525.0	525.0	525.0	2100.0 0.0
						差異	-525.0	-525.0	-525.0	-525.0	-2100.0
	グループホーム みのりの里		1	イベントを通じ、入居者と地域や他事業所との関係を積極的につくる。	ボランティア・他事業所との交流イベントを開催(2回／月)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
			2	ケアの質の向上のため、職員が更に認知症について学べる機会をつくる。	認知症勉強会を開催(1回／3ヶ月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			3	広報誌を四半期に1回を作成し、定期的に関係事業所へ訪問、活動状況等の情報発信、関係づくりをする。	待機者の安定確保(2名／月 以上)	目標 実績	6.0	6.0	6.0	6.0	24.0 0.0
						差異	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0	-24.0
障がい福祉部	ときぞう	すまいるステーション	1	利用者の『笑顔』のため、他部署との交流を継続して実施する。	他事業所との交流行事(3回／月)	目標 実績	9.0	9.0	9.0	9.0	36.0 0.0
						差異	-9.0	-9.0	-9.0	-9.0	-36.0
			2	支援活動を充実するため、5領域を相互に重ね合わせた計画書を作成し、効果を総合的に検証する。	個別支援会議の開催(3回／月)	目標 実績	9.0	9.0	9.0	9.0	36.0 0.0
						差異	-9.0	-9.0	-9.0	-9.0	-36.0
			3	事前に利用計画を確認・調整し、1日当たりの適正なサービス量を確保する。	1日利用平均18名以上(利用率90%以上)	目標 実績	18.0	18.0	18.0	18.0	72.0 0.0
						差異	-18.0	-18.0	-18.0	-18.0	-72.0
						目標	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0
						実績					0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
	サテライトときぞう	生活介護ときぞう	1	『安心できる居場所づくり』の実践のため、他部署と一緒に連携した活動を実施する。	他事業所との交流行事(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			2	職員の資質向上を図るため、積極的に外部研修、他施設の見学の実施する。	外部研修又は施設見学(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			3	適切な支援を提供するため、利用者の心身の状態を常に把握し、相談支援事業所との連携を密に図る。	関係機関との情報共有(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
		あそしえA 就労支援	1	利用者の健康維持を図る一助とするため、腰痛予防などの指導を行う。	機能訓練職員から腰痛予防の指導実施(1回／3ヶ月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			2	一般就労に向けた利用者のスキルアップのため、年次的な研修計画に沿って一般就労に向けた基礎研修を行う。	研修開催(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
			3	利用者の心身の安定のため、職員の面談とともにびあサポーターを活用する。	利用平均9名確保(利用率90％／日 以上)	目標 実績	9.0	9.0	9.0	99.0	126.0 0.0
						差異	-9.0	-9.0	-9.0	-99.0	-126.0
		あそしえB 就労支援	1	社会性を育むため、店頭販売、地域イベントへ出店する。	イベントなどへの出店(1回／月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			2	充実した作業を確保するため、新商品開発に努める。	新商品販売(1商品／3ヶ月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			3	利用者の心身の安定のため、職員の面談を行う。	1日利用平均8名(利用率80％／日 以上)	目標 実績	8.0	8.0	8.0	8.0	32.0 0.0
						差異	-8.0	-8.0	-8.0	-8.0	-32.0
		相談り支援く事業所	1	信頼関係を構築するため、利用者に適切なサービス調整を図りつつ、関係事業者等と連携を密にとる。	法人内事業所への紹介(4名／3ヶ月)	目標 実績	4.0	4.0	4.0	4.0	16.0 0.0
						差異	-4.0	-4.0	-4.0	-4.0	-16.0
			2	地域の相談支援の現状や他の福祉サービスの業界動向、地域資源の把握に務める。	相談員連絡会への参加(月1回) 事業所とのミーティングの実施(週1回)	目標 実績	15.0	15.0	15.0	15.0	60.0 0.0
						差異	-15.0	-15.0	-15.0	-15.0	-60.0
			3	利用者に必要なサービスの量と質を確保するため、新人相談員の育成を強化する。	前期:担当保有件数を「100件/月」以上維持 後期:担当保有件数を「140件/月」以上を維持	目標 実績	100.0	100.0	140.0	140.0	480.0 0.0
						差異	-100.0	-100.0	-140.0	-140.0	-480.0
		グループホーム ときぞう	1	地域との交流を推進するため、マルシェの開催をする。	マルシェの開催(1回／3ヶ月)	目標 実績			1.0	1.0	2.0 0.0
						差異	0.0	0.0	-1.0	-1.0	-2.0
			2	専門職としての資質向上を図るため、法人内事業所での現場実習を行う。	事業所研修の実施(1回／月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			3	適切なサービスの提供を行うため、相談支援事業所と連携を密にとる。	相談支援事業所への訪問(1回／月)	目標 実績	3.0	3.0	3.0	3.0	12.0 0.0
						差異	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-12.0
法人本部	総務課		1	・法人の「顔」として利用者・来客・職員に対し、明るく丁寧な接遇を率先して実践する。 ・法人内で職員アンケートの実施・検証する。	外部、内部からの苦情「ゼロ」	目標 実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 0.0
						差異	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			2	事業所と密に連携しながら、正確な経理処理、請求業務を行う。	請求ミス「ゼロ」 長期債権「ゼロ」	目標 実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 0.0
						差異	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			3	・正しく労務管理をする。(ワークライフバランスの推進) →時間外労働実績の確認・検証(毎月) ・適切な経費の確認・管理を行う。	適切な予算執行状況の管理(執行率)	目標 実績	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	100.0% 0.0%
						差異	-25.0%	-25.0%	-25.0%	-25.0%	-100.0%
	イノベーション推進室		1	新規雇用採用を目的とした、学校・事業者との関係を作る。	学校・関係機関訪問等(30回／年)	目標 実績					0.0 0.0
						差異	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			2	働きやすい職場作り、離職防止を目的として、新規採用者の定期的なアフターフォローを行い、迅速な課題発見・解決に努める。	入職者ディスカッションを開催(1回／3ヶ月)	目標 実績	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0 0.0
						差異	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-4.0
			3	更なる効率化・改善を目的とし、法人全体の運営状況を毎月確認・検証し、ICT機器の導入の実施する。	業務改善、新たな取組みを4項目以上導入する	目標 実績					0.0 0.0
						差異	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0